≪報道発表≫

2026 年 11 月 27 日（金）
株式会社ボーネルンド

子どもの不安や緊張に寄り添う「セーフグッズ」

ボーネルンドの「バンパス」が第 19 回ペアレンティングアワードを受賞

約 1.1kg の重みとハグされるような抱き心地で、子どもの安心感と感情表現をサポート

子どもの健やかな成長にあそびを通して貢献することを目的に、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西みのり）は、抱きぬいぐるみ「バンパス」において、人気育児雑誌が子育てトレンドを選ぶ「第 19 回ペアレンティングアワード」の「モノ・サービス部門」を受賞しました。それに伴い、2026 年 11 月 26 日（木）には、授賞式が開催されました。

「ペアレンティングアワード」は、子育て雑誌各誌が、その年に話題となった子育てにまつわるトレンド（ヒト・モノ・サービス・コト）を表彰するアワードです。今回、バンパスの重みや抱き心地、子どもの不安や緊張を和らげる安心感が評価され、受賞に至りました。







子どもの気持ちに寄り添う、新しい「抱きぬいぐるみ」

バンパスは、約 1.1kg の重みと柔らかな感触を備えた抱きぬいぐるみです。体に巻き付けやすい腕の長さが特長で、抱きしめたり、背負ったりすることで、優しくハグされているような安心感を得られます。

子どもたちは日々の生活の中で、不安や緊張、怒りなど、さまざまな感情を抱えています。バンパスは、そうした揺れ動く気持ちに寄り添い、抱きしめたり、そばに置いたりすることで、子どもが自分に合った方法で安心をつくるための「セーフグッズ」として提案しています。



触れて心を落ち着かせる
子どもの感情に寄り添う存在

やわらかな手触りと抱き心地にこだわった心に寄り添う抱きぬいぐるみ。程よい重さと体に巻き付けやすい腕の形状がハグされているような安心感を与えてくれる。子どもの不安や緊張を和らげる守り神のような存在になった。

気持ちを表現できるリバーシブルのデザイン

バンパスは、表情を変えられるリバーシブルのデザインも特長です。表裏それぞれに「緊張」と「笑顔」の表情があり、気持ちをうまく言葉にできないときにも、バンパスの表情を通して自分の気持ちを伝えることができます。

また、バンパスは保育園や幼稚園、医療施設などでも導入されており、保育士からは「子どもが思ったように気持ちを伝えられないとき、バンパスに思いをぶつけたり、抱きかかえて悩んだりする姿が見られる」といった声が寄せられています。





横浜市総合リハビリテーションセンターとの取り組み



ボーネルンドは、横浜市総合リハビリテーションセンターとともに、発達障害のある子どもとその保護者を対象に、バンパスの体験会を実施しました。

体験会には 14 組の親子が参加し、子ども 11 名、保護者 14 名の計 25 名からアンケートの回答を得ました。バンパスの体験前後に「落ち着き」について 5 段階で評価してもらった結果、平均値は体験前の 3.24 から体験後の 4.00 へと向上しました。

この結果から、バンパスの短時間の体験において、参加者が感じる「落ち着き」の評価が向上することが示され、抱きぬいぐるみが発達障害のある子どもの情緒的安定を支援する選択肢となる可能性が示唆されました。

【 商品概要 】

バンパス

胸の前で抱きかかえる、または背中から背負うことで、まるでハグされているように不思議と落ち着く抱きぬいぐるみ。安心感を得られるセーフグッズとして、一人ひとりの不安な気持ちや感情に寄り添います。

・価格：各 7,920 円（税込）
・対象年齢：3 歳頃～
・サイズ：58.4×8.9×90cm（耳・手を開いた状態）
・重量：1.13kg
・カラー：5 種（オズ、ジーク、シンシン、スプリンクス、シュルーフ）


オズ


ジーク


シンシン


スプリンクス


シュルーフ

【 ボーネルンドについて 】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 42 ヶ所で直営店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などで、高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手がけた実績は国内約 3 万 5 千ヶ所まで拡大しています。また、2004 年からは子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒にさまざまなあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では「プレイヴィル」「PLAYLOT」を含む直営のあそび場 全国 19 ヶ所、年間 170 万人以上の親子にご利用いただいています。さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた自治体のあそび場を全国に 70 ヶ所以上開発し、街の活性化にも寄与しています。

近年では、2024 年に大阪・梅田に次世代型探究学習施設「PLAY CUBE」を開講しフリースクール事業を展開。さらに、あらゆる場所にプレイリーダーがあそび体験を届ける「移動式あそび場」も本格展開しています。あそびを通じて社会課題の解決に取り組むコンサルティング機能も強化し、子どもから大人までのウェルビーイング向上への貢献を目指しています。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーネルンド 広報室
担当：西山　寺澤
TEL：03-5785-0860、080-9868-7091
e-mail public-relations@bornelund.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）】

株式会社ボーネルンド
TEL:0120-358-518（月～金 10:00～17:00）